

2016

広報 みなみいず

5

No.551



わくわくどきどき
新1年生☆

—南中小学校 入学式—

平成28年度 行政協力員（区長）さんを紹介します

						
石廊崎 渡邊 満	大瀬 菊池 源夫	下流 平山 常藏	手石 土屋 富二	湊 大野 良司	青市 加藤 生喜	石井 土屋 整
						
加納 久保坂 恒哉	二條 高橋 貢	下賀茂 松本 福次郎	上賀茂 鈴木 錠司	一條 長嶋 基	蛇石 高野 清	平戸 山田 福一
						
市之瀬 山本 康大	川合野 土屋 政博	青野 鈴木 光治	下小野 井上 高義	上小野 小島 孝紀	岩殿 菊池 徹	毛倉野 山田 龍也
						
差田 外岡 純治郎	吉祥 渡邊 昇	入間 萩原 源一	中木 鶴田 猛	立岩 菊池 強	吉田 仲尾 哲司	妻良 小澤 茂貴
						
東子浦 杉原 秀矢	西子浦 澤村 公夫	落居 長田 由夫	伊浜 齋藤 隆夫	一町田 稲葉 任美	天神原 茂木 正巳	

地区	区長氏名	世帯数	今年 の 目 標
石廊崎	渡 邊 満	85	観光再興を図るための施設整備の実施
大 瀬	菊 池 源 夫	91	公共施設の環境整備
下 流	平 山 常 藏	120	健康で明るく暮らせる地域づくり
手 石	土 屋 富 二	270	安全で安心して暮らせる手石区づくり
湊	大 野 良 司	395	弓ヶ浜公式ホームページの内容充実、弓ヶ浜の景観維持 等
青 市	加 藤 生 喜	230	住みよい地域づくり “ワンランクアップの活性化”
石 井	土 屋 整	74	安全・安心で暮らしやすい環境づくり
加 納	久 保 坂 恒 哉	188	区民と協力し合い住みよい地域づくり
二 條	高 橋 貢	81	区民相互の融和
下 賀 茂	松 本 福 次 郎	430	区民の安全と安心、防災意識の向上
上 賀 茂	鈴 木 錠 司	178	区民相互の融和と協調、やるべき一つ一つを適切に対応していく
一 條	長 嶋 基	72	自主防災の強化と組織化に取り組む
蛇 石	高 野 清	22	自助、共助、公助意をくみ、高齢者や老人も安心して暮らせる地域づくり
平 戸	山 田 福 一	16	助け合い、住みよい地域づくり
市之瀬	山 本 康 大	75	安全・安心な地域づくり、防災意識の高揚を図る
川合野	土 屋 政 博	38	助け合いの地域づくり
青 野	鈴 木 光 治	71	人に優しい住みよい地域づくり
下小野	井 上 高 義	82	地区の発展のために尽くします
上小野	小 島 孝 紀	66	助け合いで人に優しい地域づくり
岩 殿	菊 池 徹	13	相互扶助で住みよい地域づくり
毛倉野	山 田 龍 也	65	町道・河川改良と区内環境美化
差 田	外 岡 純 治 郎	39	地域の環境美化運動の推進
吉 祥	渡 邊 昇	147	住みよい地域づくりのため区民相互の助け合い
入 間	萩 原 源 一	58	地区内の環境整備、美しい海浜をめざす
中 木	鶴 田 猛	73	防災避難路整備と食品備蓄
立 岩	菊 池 強	26	区内の美化
吉 田	仲 尾 哲 司	13	独居老人の救護体制および区域住環境の整備
妻 良	小 澤 茂 貴	100	環境美化・ごみの少量化
東子浦	杉 原 秀 矢	52	芸能文化財を活用した観光地づくり
西子浦	澤 村 公 夫	73	情報の共有化を図る
落 居	長 田 由 夫	11	地域高齢者対策
伊 浜	齋 藤 隆 夫	76	自主防災の再確認、明るく住みよい地域づくり
一 町 田	稲 葉 任 美	13	安心して住みよい地域づくり
天神原	茂 木 正 巳	28	明るく住みよい地域区民の助け合い

* 世帯数は区に加入している世帯数を示し、住民登録に基づく世帯数とは相違する場合があります。

行政協力員（区長）を終えて



前 上賀茂区長
鈴木久香さん

2年間上賀茂区長任期中、上賀茂区民は素より、行政職員や関係諸氏のご支援、ご指導をいただき、任期を全うできましたことをまず感謝申し上げます。

この2年間の任期を顧みれば、各地区ともに、過疎高齢化社会を迎え多くの課題が山積みしており、各区長様方のご苦勞に共感を得ることばかりでした。

区の事業の執行にあたって、区民の皆さまの

要望が可能な限り叶うよう、区民の皆さまの持つ力をお借りしながら力強く進めてまいりました。地区と町のパイプ役として、区長の役割が地域づくりに重要なことと痛感しました。

結びにあたり、区長の方々のご活躍と、町民の皆さまの思いやりと力を結び、皆さまが健康であるとともに住みよい南伊豆町となるようお願い、私のお礼とさせていただきます。

住まいづくり助成制度

と う か い せ ろ TOUKAI-0事業

■ 木造住宅の耐震事業

予想される東海地震から一人でも多くの生命を守るため、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象に無料耐震診断を実施します。また、診断を受けられて耐震化の計画を作成された方や工事を実施された方については、その費用の一部を助成します。

● 無料の耐震診断

町が派遣する専門家（耐震補強相談士）により無料の耐震診断を受けることができます。

申込方法

電話または担当窓口へ

● 補強計画の作成

倒壊の可能性があるとして診断されて補強工事を希望する場合は耐震補強計画が必要です。

作成方法

耐震診断補強相談士等に依頼して作成

補助金額

補助対象経費の $\frac{2}{3}$ （上限9万6千円）

※補強計画の作成、補強工事については事前に申請をしなければ補助金を受けることができません。



● 耐震補強工事

補強計画に基づき補強工事を実施してください。

補助金額

1棟50万円（ただし、65歳以上のみで構成される世帯、1級または2級の身体障害者手帳の交付を受けた方が居住する世帯等は1棟70万円）

■ ブロック塀等の耐震改修事業

基礎や鉄筋のないブロック、積み重ねただけの石塀は地震時に倒れる可能性があり非常に危険です。町はブロック塀や石塀等を撤去または改善された方に、その費用の一部を助成します。

● 撤去工事

対象

道路や避難地に面する危険なブロック塀など

補助金額

「塀の長さ×8,900円/m」と「撤去工事額」を比較し、少ない方の $\frac{1}{2}$ 以内の額（上限10万円）



● 改善工事

対象

道路や避難地に面する危険なブロック塀など

補助金額

「塀の長さ×38,400円/m」と「改善工事額」を比較し、少ない方の $\frac{1}{2}$ 以内の額（上限25万円）

補助要件

塀やフェンスなどを新しく安全なものにすること



各事業、着手前に
申請が必要です。

南伊豆町宣伝部長
「いろっ男爵」

住宅リフォーム振興事業

昨年度同様に、事前に資格登録を受けた町内施工業者で住宅の増築・改築・修繕工事を行う町民に対して、その費用の一部を助成します。

●対象住宅

- ・町内に存する住宅であること。
- ・建築基準法を遵守した住宅であること。

●対象者

- ・改修工事を行う住宅の所有者および同一世帯に属する方全員が町税等を滞納していないこと。
- ・南伊豆町に1年以上住所を有する方。
- ・改修工事を行う住宅の所有者であって、かつ、当該住宅に現に居住している方。

●補助金額

改修工事の費用から消費税および地方消費税を除いた額が、100万円以上の場合20万円、10万円以上100万円未満の場合は工事費の20%を補助する(補助金額に千円未満の端数がある場合は切り捨てる)。

●対象工事

- ・改修工事の費用が消費税および地方消費税を除き10万円以上のもの。
 - ・資格登録を受けた町内施工業者が自ら行う工事。
 - ・平成29年3月10日までに工事が終了して完了報告が提出できる工事。
- ※併用住宅は個人住宅部分を補助対象とし、賃貸住宅は補助対象外とする。
- ※改修工事で他の補助金(とぅくあいぜ事業、介護保険住宅改修など)を受けている場合は、その額は補助対象としない(住宅エコポイントを含む)。

●その他

- ・町内施工業者の資格登録は随時受け付けています。
- ・工事種類によっては、対象にならない場合があります。

木造住宅建築等助成事業

再生可能な資源である木材を使用した住宅建設を促進し、定住環境の充実と地域経済の振興を図るため、町内に木造住宅を新築または増築する方に対して、その費用の一部を助成します。

●対象住宅

- ・平成27年1月1日以降に、町内建築業者と木造住宅の新築・増築工事の請負契約を締結し平成30年12月31日までに竣工するもの。

●対象者

- ・町税等を滞納していないこと。
- ・町税を口座振替で納付している者。

●補助金額

- ・新築の場合
納税すべき固定資産税相当額の全額
(15万円/年を限度)
 - ・増築の場合
納税すべき固定資産税相当額の $\frac{1}{2}$ の額
(10万円/年を限度)
- ※補助期間は最初の賦課年度から3年間となります。

●交付方法

固定資産税の賦課額確定後、税の口座振替先を利用して補助金を交付します。

●その他

- ・改築(リフォーム)は対象になりません。
- ・町内建築業者とは、町内に本社または本店がある法人、または町に納税申告している個人事業主。
- ・木造住宅とは、主要構造部が木材で建築された専用住宅(店舗などの併用住宅の場合は、居住用部分のみ対象となります)。
- ・竣工するものとは、翌年度に固定資産税が賦課されたもの。

※固定資産税の支払いを免除するものではありません。

アスベスト対策に関する助成制度等も整備していますので、お問い合わせください。

問合せ 地域整備課 公共管理係 ☎62-6277

特定健康診査

自分の健康状態をチェックしましょう

町では、南伊豆町国民健康保険に加入する被保険者を対象に、生活習慣病予防に重点を置いた「特定健康診査」を下記日程で実施します。糖尿病、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病は重症化すると個人のQOL※の低下を招くだけでなく、被保険者の経済的な負担の増加や国保の財政状況の悪化を招きますので、受診率アップにご協力をお願いします。

※QOL（クオリティ・オブ・ライフ）とは、人間らしく、満足して生活しているかを評価する概念

- **対象者** 40歳から64歳までの町国民健康保険加入者
*対象者には、5月下旬に受診券、質問票を郵送します。

- **負担金** 500円

- **日程**

検診日	受付時間	対象地区	会場
6月13日（月）	13:00 14:30	加納・差田・入間・中木・吉祥	役場 湯けむり ホール
6月14日（火）		立岩・吉田・妻良・東子浦・西子浦 落居・伊浜・一町田・天神原	
6月15日（水）		湊	
6月16日（木）		石廊崎・大瀬・下流	
6月17日（金）		蛇石・平戸・市之瀬・青野・川合野 下小野・上小野・岩殿・毛倉野	
6月18日（土）		手石・青市	
6月19日（日）		下賀茂・上賀茂・石井・二條・一條	



指定日以外でも
受診できますので
都合の良い日に
ご来場ください。

65歳～74歳の町国民健康
保険加入者、75歳以上の
後期高齢者医療制度加入
者は8月下旬から9月中
旬に各地区を巡回して健
康診査を実施する予定です。

社会保険の被扶養者でも受診できます

社会保険（全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合等）に加入している被扶養者も上記日程の会場で特定健康診査が受診できます。

- ①受診券（加入している社会保険等が発行したもの）を用意してください。
- ②賀茂医師会へ予約（☎27-1907）*受診日の2週間～1か月前までに予約してください。
- ③質問票、採尿容器が賀茂医師会から送られてきます。
- ④受診券、質問票、採尿容器、保険証、自己負担金を持って予約した会場へお出かけください。

※自己負担金は加入する社会保険により異なります。

※8月下旬、9月中旬にも健康診査を実施しますので、今回受診できなかった方はご利用ください。

※ご不明な点は加入している社会保険へお問い合わせください。

大腸がん検診

特定健康診査と同時に大腸がん検診を実施します。今回は40歳から64歳までの方へのご案内です。対象の方には5月下旬に問診票、採便容器を郵送します。なお、65歳以上の方については、8月下旬から9月中旬に実施します。（日程は広報8月号でお知らせします）

- **対象者** 40歳から64歳までの方
- **負担金** 400円 *ただし国民健康保険加入者は無料（国民健康保険が負担）
- **日程** 上記特定健康診査と同じ
*受診希望の方で問診票が届かない方はご連絡ください。
*がん検診は社会保険の方も受診することができます。

問合せ 健康福祉課 ☎62-6233

情報公開制度の利用状況 をお知らせします

問合せ 総務課 総務係 ☎62-6211

南伊豆町情報公開条例に基づく平成27年度中の公文書公開請求の状況をお知らせします。

■南伊豆町長に対する公文書公開請求状況

情報公開条例実施状況表
(実施機関名) 南伊豆町

公文書公開請求件数等 77件 (54人)

公文書公開請求に対する
処理状況

区分	件数
公開 全部	75
公開 一部	0
非公開	2
却下	0
合計	77

実施の方法

区分	件数
閲覧のみ	0
閲覧及び写しの交付	0
写しの交付のみ	75
視聴等	0
合計	75

異議申立ての件数 0件(0人)

■南伊豆町個人情報保護条例に基づく保有個人情報公開請求状況

個人情報保護条例実施状況表
(実施機関名) 南伊豆町

保有個人情報公開請求件数 3件 (2人)

保有個人情報公開請求に
対する処理状況

区分	件数
公開 全部	2
公開 一部	0
非公開	0
却下	1
合計	3

公開の実施の方法

区分	件数
閲覧のみ	
閲覧及び写しの交付	
写しの交付のみ	2
視聴等	
合計	2

異議申立ての件数 0件(0人)

保有個人情報訂正請求件数 0件(0人)

保有個人情報利用停止請求件数 0件(0人)

■南伊豆町教育長に対する公文書公開請求状況 0件

■南伊豆町議会議長に対する公文書公開請求状況 0件

人の動き

新規採用職員

(4月1日付)

職員になりました。
よろしくお願ひします。



教育委員会
主事
外岡 三郎



地域整備課
技師
笠原 拓也



町民課
主事
鈴木 敦雄



健康福祉課
保健師
榎原 伊吹



南伊豆認定こども園
保育教諭補
高野 倭代

退職者

(3月31日付)

齊藤 久・鈴木 恵・井上扶久江・渡邊富子

4月から 賀茂地域(1市5町) 広域連携業務を開始しました

賀茂消費生活センター

賀茂地域および県が共同で運営する組織で、専門の消費生活相談員が、電話や面談で、悪質商法による被害や製品事故の苦情などの消費生活に関する相談に応じます。



賀茂地方税債権整理回収協議会

市町村税の徴収体制の強化および収入未済額の縮減を図るため、県と賀茂地域の職員で構成する任意組織を設置しました。今後、市町村税の滞納整理業務を実施します。





地域の福祉を推進する ～民生委員・児童委員の活動～

地域の中で、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な支援を行うなどの福祉活動に取り組んでいる「民生委員・児童委員」をご存知ですか？

民生委員・児童委員とは

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤特別職の地方公務員で、地域の児童や妊産婦の生活および取り巻く環境の状況を把握し、援助を行う児童委員を兼務しています。地域の中から選ばれた民生委員・児童委員は、3年間の任期の中で、「社会奉仕の精神」の基本姿勢と、活動内容の「守秘義務」を前提に、住民の立場に立った福祉相談や、地域の見守り活動などを行っています。

どんな活動をしているの？

地域の高齢者世帯や障がい者世帯への見守り、生活保護世帯の相談などに対応するために、定期的に自宅等を訪問して安否の確認を行ったり、悩み事などの相談を受けたりしながら、世帯ごとにどのような支援が必要か把握しています。

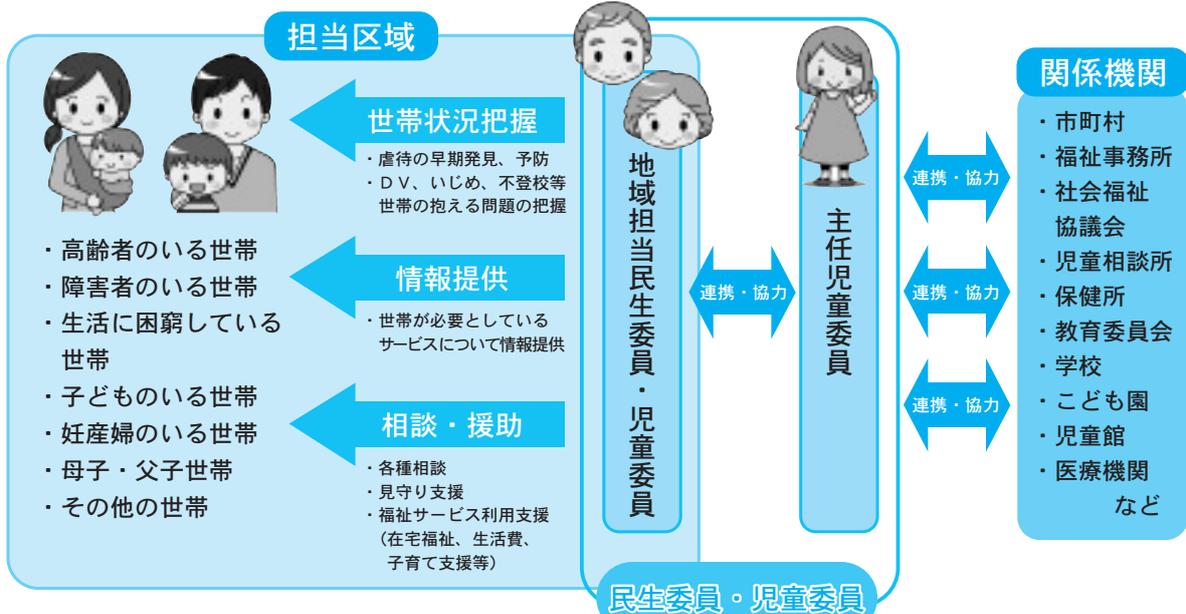
こうして得た情報をもとに、問題点や意見をまとめて行政に提起するのも民生委員・児童委員の大切な役割です。

12月1日 一斉改選が あります

現在活動している民生委員・児童委員の任期は、平成28年11月末日までです。12月1日には全国で再任を含めた一斉改選が行われ、平成31年11月末日まで活動する委員が委嘱されます。

委員は担当地区を定め、その地域の状況を十分に把握し、住民の福祉増進を図るための活動を行います。住み慣れた地域の中から候補者を選出するにあたっては、地域の皆さまのご理解が欠かせません。一斉改選に向けたご協力をお願いします。

民生委員制度に関心をお持ちの方や民生委員として活動したい方は、健康福祉課までお気軽にお問い合わせください。



問合せ 健康福祉課 福祉介護保険係 ☎ 6 2 - 6 2 3 3



新入団員を代表して宣誓する高橋宏宜さん

地域を守る消防団の入団式

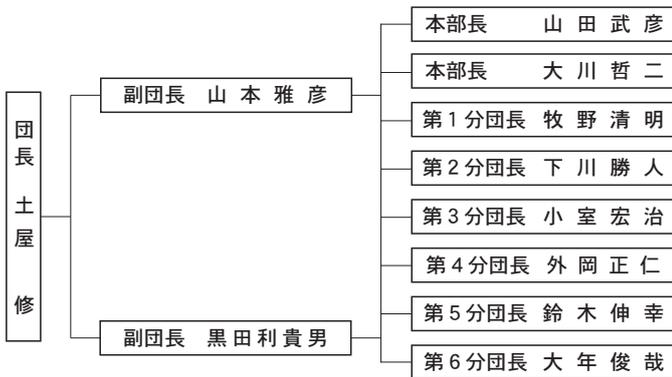
4月1日、役場湯けむりホールで、平成28年度南伊豆町消防団入団式が行われました。今年度の新入団員は17名。土屋修団長から辞令交付を受けた後、新入団員を代表して第1分団第1分隊の高橋宏宜さんが力強く宣誓しました。

牧野清明 下川勝人 小室宏治 外岡正仁 鈴木伸幸 大年俊哉



大川哲二 山本雅彦 土屋修 黒田利貴男 山田武彦

今年度の消防団役員を紹介します



海上の安全を祈って



4年ぶりに行われた海上パレード

4月3日、石廊崎の石室神社で地元区関係者らが出席し、1年の豊漁や海上安全を祈る石廊権現祭が行われました。神社社殿での神事、大漁旗をなびかせた漁船12隻による海上パレードなどが行われ、多くの人で賑わいました。

熊本地震災害義援金の募金箱を町民課窓口に設置しています。皆さまのご協力をお願いします。
 問合せ 健康福祉課 福祉介護保険係
 ☎62-6233

親子交通安全キャンペーン



交通安全用品を受け取る新1年生

4月6日、町内全小学校で行われた入学式に合わせ、町、交通安全協会南伊豆分会、交通安全運転管理協会から交通安全の一環として、各小学校の新入生に対し交通安全用品の贈呈、交通指導員による交通安全教室が行われました。

町の情報発信！
 メール配信サービス

同報無線の内容や町の情報をお届けしています。



©南伊豆町

今月のおすすめ



「私の“戦後民主主義”」
岩波書店編集部編／岩波書店
戦争は二度とやらないと誓った憲法とともに育まれてきた「戦後民主主義」の意義と可能性とは？各界の38人による貴重なメッセージ。



「九十九藤」
西條奈加著／集英社
江戸の人材派遣業、口入屋の女主人お藤。祖母仕込みの人を見る目と持ち前の胆力で、女ながらに傾きかけた店を繁盛させていくが…。



「奇跡の村」
相川俊英著／集英社
少子化対策に目覚ましい成果をあげて全国の自治体関係者から「奇跡の村」と呼ばれている下條村など、独自の移住促進策で消滅論に抗う山村を取材。



「Killers(上下)」
堂場瞬一著／講談社
2020年東京五輪に向けて再開発が進む渋谷区のアパートで、老人の他殺体が発見され、かつての名家の人間だったことが判明する。



「だから人間は滅びない」
天童荒太著／幻冬舎
見えにくい人々の孤立化を描いてきた著者が、生き延びるためのヒントを求め、他者と「つながる」ことで社会を変えようとしている人々に話を聞く。



「モナドの領域」
筒井康隆著／新潮社
河川敷で発見された片腕、奇矯な行動を繰り返す老教授—平凡な日常が突如かき乱された街に“GOD”は降臨し、すべてを解き明かしていく。



「太宰治 100の言葉」
安藤宏監／宝島社
生きるとは何か—読めば必ず共感できる、自分の人生に重なる。希望と絶望の狭間で苦悩し続けた文豪の心につき刺さる名言集。



「ルパンの娘」
横関大著／講談社
代々泥棒を生業とした三雲家に育った華が結婚を考えていた彼は、警察一家の長男和馬だった。ある日華の祖父が殺され和馬が担当することに…。



「かんかん橋の向こう側」
あさのあつこ／KADOKAWA
今日も常連客でにぎわう食堂『ののや』に見知らぬ青年が現れる。小さな食堂を舞台に人々の絆と少女の成長と旅立ちを温かく描く。



「藤原家のたからもの」
藤原美子著／集英社クリエイティブ
ささやかな品々とかけがえのない物語。夫藤原正彦と息子たち、義父新田次郎や義母藤原てい、家族の思い出にあふれた「たからもの」を描く。

— 新着図書案内 —

本を読む人だけが手にするもの 藤原 和博
人間臨終考 森 達也
真田一族と幸村の城 山名美和子
翁長知事と沖縄メディア 仲新城 誠
世界連鎖暴落はなぜ再発したか 副島 隆彦
墓じまい・墓じたくの作法 一条 真也
100歳までボケない脳トレ マガジンハウス
農家の手づくり野良着 農山漁村文化協会編
ははがうまれる 宮地 尚子
東海大震災 渡辺 力
感じる！絵手紙勉強法 絵手紙塾阿の会
まあいいか 大竹しのぶ
擬宝珠のある橋 宇江佐真理
まく子 西 加奈子
歌の旅びと(上下) 五木 寛之

平成27年度利用状況

平成27年度の利用状況をお知らせします。

- ①図書館の利用状況 56,173冊
 - ②配本所の利用状況 4,052冊
 - ③団体貸出状況 6,570冊
- また、図書館を利用された方の人数は11,623人、登録された方は1,013人でした。
1日平均47人が来館され、227冊の本が貸出されたこととなります。

お楽しみおはなし会のお知らせ
日時 5月29日(日) 14:00 開演
場所 図書館2階
スクリーンシアター・大型紙芝居・うた・手あそびなど、小さなお子さんから大人の方まで楽しめる内容になっています。皆さまの御越しをお待ちしています。

健康レシピ

黒ごまプリン



▷ 材料 / 4人分 ◁ (1人分エネルギー232kcal、塩分0.3g)

牛乳……………340g
生クリーム…………100g
砂糖……………大さじ3と1/3
黒ごま……………大さじ1と1/3
くず粉……………32g

▷ 作り方 ◁

- ① 黒ごまは飾り用に適量を取り置き、残りはすりつぶす。
- ② 小鍋にくず粉を入れてつぶし、牛乳、生クリーム、①のすりごま、砂糖を加えてゴムベラを使い、弱火で練り上げる。
- ③ トロリとしてきたら器に入れて冷やし、取っておいた黒ごまをトッピングする。

ここがポイント!



鍋で練って作るので、蒸し器やオーブンがなくても手軽に作ることができます。

毎月19日は『食育の日』
～「いただきます」から始まる食卓～



なずみかい
南豆味会 (健康づくり食生活推進協議会)

問合せ 健康福祉課 健康増進課 ☎62-6233



松原

みなみいず探索記



鏑木

これからよろしくお願ひします!



地域おこし協力隊に任命されました



鏑木隊員

南伊豆町に引っ越してきました。
皆さんよろしくお願ひします!

今年度、南伊豆町地域おこし協力隊として任命され、神奈川県茅ヶ崎市から来ました鏑木章裕と申します。沼津市に3歳までおり、小さい頃から伊豆にはとても愛着があります。特に高校生の夏休みの時、西伊豆町に引越した友達の家に一週間ほど泊まらせてもらった時に伊豆の自然と人の良さにとっても魅せられ、いつかは住んでみたいとずっと思っていました。

今回、南伊豆町地域おこし協力隊として任命を受け、移住定住コンシェルジュとして移住定住の推進をメインに町内全域で活動していきますのでお願ひいたします。

また、音楽が好きで、地域おこ

し協力隊の活動として、空き家や自然等を活用したアート、音楽イベントとして越後妻有トリエンナーレや長野県渋温泉の渋響などのようなイベントの催しなども考えています。

小さいことからコツコツと活動を行い、南伊豆町内全域に活動を広げていければと考えています。

これから、地域おこし協力隊員として南伊豆町内で活動するにあたり、町民の皆さまとの交流を深め、移住定住の推進、地域の方や文化などの町の魅力を、皆さまと協力し全国へ発信できればと考えていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。 隊員 鏑木

お知らせ

女性の健康相談開催

女性特有の病気や更年期症状、婦人科検診、不妊治療について等、保健師・助産師が個別に相談に応じます。希望者には骨密度測定も実施しますので、どうぞお気軽にご利用ください。

日時 5月27日(金)12:00~15:30

5月28日(土)8:45~12:00

場所 役場 診察室・相談室

(受付:湯けむりホールロビー)

内容 個別健康相談、血圧測定、尿検査、骨密度測定等

◎来場者には粗品(健康関連グッズ)をプレゼント!

問合せ

健康福祉課 健康増進係

☎62-6233

不妊・不育専門相談開催

不妊症・不育症についての悩みや不安へ対応します。電話相談は、不妊カウンセラーの資格を持った助産師、保育士等が、面接相談は産婦人科医が気持ちに寄り添って対応します。

【相談日】

電話相談 毎週火・金曜日(祝日除く)
10:00~15:00

面接相談 第2・4金曜日(祝日除く)
10:00~15:00※要予約

【相談先】

電話相談 静岡県不妊・不育専門
相談センター

☎055-991-2006

面接相談 会場は静岡市内会議室
(上記電話で予約)

※面接相談の予約状況は、ホームページ上で確認できます。

<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-140/kokatei/funinsoudan.html>

問合せ

静岡県健康福祉部 こども未来局
こども家庭課

☎054-221-3759

ポスター・標語・青パト 写真募集

10月に実施される「全国地域安全運動」を啓発するため、ポスター・標語・青パト写真を募集します。

テーマ

- ①子ども・女性の犯罪被害防止
- ②振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺防止
- ③暴力団離脱者就労支援
- ④青パト写真

【応募のきまり】

ポスター

・デザインはB3判、A2判相当の横書きで、作品にスローガン(キャッチコピー)の文字は入れない

標語

- ・1課題につき1人1点応募可
- ・郵便はがきまたははがき大のものに縦書きで、1枚の用紙に1点のみ記入

青パト写真

- ・1人5点まで応募可
- ・カラープリントA4サイズ(2Lサイズでも可)
- ・デジタル写真可(作品裏面に、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、職業または学校名、学年を明記)

※ポスターと青パト写真は応募用紙がありますので、下田警察署管内防犯協会までお問い合わせください。

応募先・問合せ

〒415-8528 下田市東中7-8

下田警察署管内防犯協会

☎27-2766

看護学校等進路説明・ 相談会開催

現在、高等学校在学生のみではなく、看護職を目指して進学を考えている方は、この機会をぜひご利用ください。

日時 7月2日(土)13:00~16:00

場所 プラサヴェルデ コンベンションホールA

(沼津市大手町1-1-4)

対象者 高等学校在学生、看護職資格取得を考えている社会人等

内容

- ・県内看護学校による個別説明相談
- ・看護の仕事、学校生活についての相談
- ・奨学金についての相談

募集人数 300人程度(参加無料)

申込方法 (公社)静岡県看護協会ホームページ 静岡県ナースセンターから申し込みください。

問合せ (公社)静岡県看護協会

静岡県ナースセンター

☎054-202-1761

自動車税のお知らせ

自動車税は5月31日(火)までに納めましょう。

納付は、お近くのコンビニ・金融機関・郵便局・MMK設置店で!

問合せ 下田財務事務所 課税課

☎24-2018



南伊豆町「ふるさと寄附」ありがとうございました!

皆さまからの貴重なご篤志に応えるため、大切に使用させていただきます。

平成20年8月11日にスタートした南伊豆町「ふるさと寄附」制度について、平成27年度の成果をお知らせします。

	寄附件数	寄附金額(円)
平成27年度	13,518	370,680,861
累計	16,424	411,050,121

問合せ

商工観光課 商工振興係

☎62-6300

メディカル通信

栄養相談について

栄養科 梅原 賢治

「血糖値、コレステロールが高いと言われたけど、どういう食事をすればいいの?」、「痩せたいけれどどのくらいが適量なの?」等、食事・栄養面を気にされている方もいらっしゃると思います。

当院では、管理栄養士が入院、外来の患者さまとご家族を対象に、糖尿病や高血圧、脂質異常症など生活習慣病を中心に、医師の指示のもと栄養相談を行っています。

料理を作るのが好きではない、外食の利用が多い等、生活状況に配慮しながら、ご自身に合った適



切な食習慣を身につけるために実行しやすいことを探し、少しずつ取り組み、病気の予防や改善ができるよう、一人ひとりに合わせて個別にお話しをさせていただきます。

日頃食生活で疑問に思っている点がありましたらアドバイスをさせていただきますので、どうぞお気軽にご相談ください。

※医師の指示箋が必要となりますので、事前に診察を受けてからのご予約となります。まずは主治医にご相談ください。

☎ 下田メディカルセンター

☎ 25-2525



姉妹都市だより 長野県塩尻市

第49回木曾漆器祭・奈良井宿場祭

6月3日(金)～5日(日)の3日間、塩尻市榑川地区で、第49回木曾漆器祭・奈良井宿場祭が開催されます。毎年県内外から多くの観光客が訪れる、塩尻市を代表する観光イベントの一つです。

漆器祭では、江戸時代から漆工町として栄えた木曾平沢を中心に、市内の漆器店約180店舗で漆器職人が精魂込めた名品の大展示即売を行います。

宿場祭では、江戸時代に徳川家へ献上するお茶を、京都から江戸まで運んだ格式高い道中行列を時代衣装とともに再現した「お茶壺

道中」が、5日(日)正午から行われるほか、宿場内で趣向を凝らした出店が、皆さんを迎えてくれます。

初夏の木曾路の風情を楽しみに、ぜひお出掛けください。

☎ 塩尻商工会議所

☎ 0263-52-0258



5月は、軽自動車税、介護保険料、国民年金保険料の納付月です。

納期限内に忘れずに納めましょう。

税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。

戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
吉祥	渡邊大和	2.24	大吾・知沙
湊	寺川 颯	2.27	徹・由佳
湊	浜岡悠人	3.3	勇人・智美
青市	夏八木希	3.8	勇・麻紀

結婚お幸せに

地区	お名前(旧姓)	婚姻日
加納	土屋文男・美里(板垣)	3.7

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
手石	谷 充子	90	3.1
一條	石井園江	93	3.3
伊浜	高橋傳司	82	3.5
青市	飯泉かね子	93	3.8
湊	小川洋子	68	3.8
青市	高橋あさ	93	3.10
伊浜	高橋りう子	90	3.10
青野	竹河昭三	87	3.13
下賀茂	平山 勝	94	3.14
下賀茂	長田いし江	67	3.14
伊浜	萩原 忍	84	3.15
手石	鈴木寿彥	95	3.16
二條	齋藤照夫	87	3.22
加納	山本多喜夫	82	3.25
落居	土田フク江	82	3.25
上小野	小島健吾	89	3.27
湊	木下ちよ	92	3.28

平成28年3月1日から3月31日までに

届出のあったもの(敬称略)

※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時にお申し出ください。

人の動き

(4月1日現在)

世帯数 3,960世帯

人口 8,743人(-17)

男 4,194人 女 4,549人

----- (2月中) -----

転入 48 転出 46

出生 4 死亡 23

※住民基本台帳法の改正(平成24年7月9日)により、外国人も含んでいます。



笹ヶ瀬 徹さん

宮崎 敬司さん

まちの人

静岡県、東京都杉並区からの派遣交流職員を紹介します

さ 笹	が ヶ	せ 瀬	とおる 徹	さん
みや 宮	ざき 崎	たか 敬	し 司	さん

南伊豆町の皆さま、こんにちは。静岡県から派遣交流職員として参りました、教育委員会事務局の笹ヶ瀬徹と申します。浜松市（旧浜北市）出身で、南伊豆町に訪れたのは公私ともに初めてなので、海、温泉、山といった自然に恵まれた南伊豆での生活を楽しみにしています。業務については、幅広く学校教育関係の業務を行っております。南伊豆町における学校教育をより充実したものにできるよう、少しでも力になればと思います。よろしくお願ひします。
(笹ヶ瀬)

南伊豆町の皆さま、こんにちは。杉並区から派遣職員として、企画課地方創生室に参りました宮崎敬司です。私は平成21年度から23年度に杉並区立南伊豆健康学園で勤務していました。この度の派遣も何か強縁があったのでの派遣だと感じています。さて、私に課せられた使命は、南伊豆町と杉並区の懸け橋となって、南伊豆町を元気にすることです。その使命を果たせるよう、町の皆さまとのつながりを大切にしながら、力の限り頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。
(宮崎)

健康一口メモ



5月病にならないために！

5月の連休を過ぎたあたりから、うつ的な状態になることを俗に5月病といいます。環境が変わると、新しい生活に慣れるために肉体的にも精神的にも疲れ、大きなストレスとなって心身にのしかかります。5月病は通常一過性ですが、ストレスを溜めたまま引きずってしまうと、不登校や出社拒否、うつ病など心の病の引き金になってしまうこともありますので、日頃の予防が大切です。

自分にあったストレス解消法を見つけよう

- ・「疲れた」と感じたら無理をしない
 - ・ゆっくりお風呂に入る
 - ・話を聞いてもらう
 - ・趣味（スポーツ・音楽・料理など）を見つける
- ※症状が続くようであれば病院へ行き、医師に相談しましょう。

問合せ 健康福祉課 ☎62-6233

スマイルキッズ



湊 渡邊 凌りく空りとくん、凌翔りとくん（1歳6か月）

「甘えん坊な兄、マイペースな弟
喧嘩してもすぐに仲直り☆
これからも仲良しでね！」

広報みなみいず 5月号

発行日／平成28年5月1日
発行／南伊豆町 編集／企画課 印刷／（有）サン印刷
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
ホームページ
<http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/>

編集後記

5月に入り、緑が美しく、清々しい気持ちになりま
すね。天気が良い日は気分転換にお出かけや散歩を
し、リフレッシュしてみるのはいかがでしょうか。



広報みなみいずは、再生紙を利用しています。